



「捨てないでゴミ！」とドライバーに呼びかける
 標津中学校の生徒。
 (国道335号線・忠類付近にて)

萌える海と大地・さわやか交流郷

自発的にみんなで何かをやろうよ！
 7月15日、標津中学校1年生(60人)は
 町内の国道沿いや海岸のゴミ拾いを行
 いながら、「捨てないでゴミ」と、ドラ
 イバーに呼びかけました—写真—。

こうした生徒の姿を見るとゴミなん
 て捨てられませんよね。大人の皆さん。

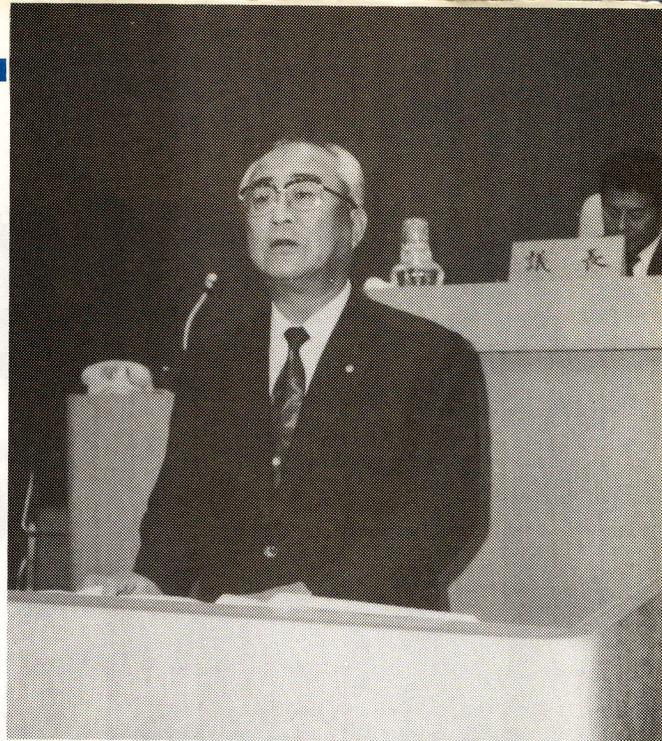
いっ

「萌える海と大地・さわやか
交流郷」の実現に向けて

魅力ある定住地域づくり に取り組みます。

「ストーリーのある

まちづくり」を推進



町政執行方針を述べる小田桐町長

小田桐町長 三期目の 町政執行方針

去る六月二十八日、平成五年
標津町議会第二回定例会が開か
れ、そのなかで三期目を迎えた
小田桐町長が今後四年間の町政
執行方針を述べられました。
その内容について、要約して
お知らせします。

はじめに

平成五年標津町議会第二回定
例会が開会されるにあたり、私
の町政執行に関する基本的な姿
勢と今後取り組むべき施策の大
綱等について申し上げ、議会並
びに町民皆さまの町政に対する
深いご理解とご協力を切にお願
いする次第であります。

このたび、過般の任期満了に
伴います標津町長選挙におきま
して、不肖私に今後四年間標津
町政執行の重任を与えてくださ
いました。本町にとりまして以
前にも増して重要な課題が山積
していることに思いをいたしま
すとき、身に余る光栄でありま
すとともに改めて責任の重大さ
を痛感しているものであります。
町政を担当させていただきま
して二期八年。この間によせら
れました町議会をはじめとする
先輩諸兄、国や道などの関係機
関、団体等の本町に対する手厚
いご援助、ご教示、そして町民
各位の暖かいご懇情の数々は、
身に余る誠に有難いものであり
ました。

地域プロジェクト事業として
位置付けておりましたサーモ

ンパークの建設と関連するアク
セス道路の完成。今春オープン
しました特別養護老人ホーム「
はまなす苑」にはじまります健
康と福祉の村構想の進展。川北
農村公園や標津市街の生活環境
保全林の造成。そしていま標津
マリンプラザと標津病院々舎の
建設が着工の運びとなるなどハ
ード・ソフト事業の両面から施
策の進捗をみております。

しかし、これらまちづくりの
成果は過去の尊い歴史があつて
成り立ち、未来へ橋渡しされる
ものであると銘記しており、幾
多先人の営みの諸行に敬服のほ
かなく感謝とめどもありません。
また一方、施策全般を見渡し
ますとき、住民生活の万般に行
き届いたものであったかとい
うと決して満足できるものではな
く、自戒、反省もしているの
であります。

町政運営の基本方針

●明日を豊かにする創造実行の
町政

●住む人を大切にする愛情と誠
実の町政

●みんなに開かれた公平で清潔
な町政

施策の柱

「ストーリーのあるまちづくり」を展開

「朝な夕なを仰ぎ見て、ひとしく、いい知れぬ心の安らぎと幸福感を覚える」七千町民が毎日の暮らしをそのような充実感をもって送ることができる理想郷の建設をまちづくりの究極の願いとしているのであります。町民参加によって町民と共につくる、いわば共同作品として「ストーリーのあるまちづくり」を当面の施策の柱としてまちづくりを進めてまいります。(具体的なお考え方は後述します)

当面する施策の重点

一、六つの戦略的地域プロジェクト事業の推進

- ① 標津マリンプラザ構想② 標津・薫別両港の整備(第九次漁港整備計画)③ 生活環境保全林整備事業④ 標津川桜づつみモデル事業⑤ 健康と福祉の村整備事業⑥ 川北農村公園整備事業
- 一、地場産業の振興としばつづランドづくり
- 農業、漁業、林業。

一、地域に根ざしたまちづくりと教育環境の整備

- 福祉…地域福祉十年計画の策定、高齢者福祉の充実、障害者福祉の伸展
- 教育環境…校舎の大規模改築事業、生涯学習の活動拠点整備、スポーツ施設の整備、ポー川史跡自然公園整備事業

一、観光振興と企業誘致

- 観光 光…サーモンパーク、ポー川史跡自然公園、野付半島
- 企業誘致…公害をもたらない地場産業関連企業

施策の大綱

産業

一、産業の振興を最重要に

本町の盛衰いかんは産業の消長と密接不可分であり、最近の基幹産業の低迷と経営の窮状をみるにつけ、一層その感を強くしているのであります。

本町は「生産の町」として何をにおいても産業の振興を最重要に施策の展開を図ってまいるのであります。

農業

- 生産基盤(草地整備、農道、

集乳道)の整備・拡充を進めます。

○ 農業経営(酪農専業、乳肉複合、肉専業)体制の確立を図り、経営の安定化を目指します。

○ 農業経営者、後継者のための広域的研修、実習施設の整備推進と、地域農業指導システムの体制づくりを進めます。

○ 農業後継者の育成と花嫁確保に努めます。

○ 農村の生活、生産環境の整備を推進します。

○ 酪農ヘルパー制度の充実を図ります。

○ 農地の流動化と集積に努め、効率的な土地利用を推進します。

○ 耕地防風林帯の造成に努め、自然と調和した農村づくりを推進します。

林業

○ 森林総合整備事業を推進し、積極的な林業の振興を図ります。

○ 民有林、公有林など森林資源の増大を図り、公益的機能(水源涵養、防風、防雪、景観保全など)の一層の保持発揚に努めます。

○ 森林空「整備を促進し、森林のレクリエーション活用を図ります。

○ 町民参加の愛林、植樹運動を推進します。

○ 林産資源(山菜など)の活用促進と販路拡大を図ります。

○ 木材の有効利用を図るための対策研究を進めます。

漁業

○ (仮称)標津漁業開発総合調査協議会を設立し漁業振興の具体案を策定してまいります。

○ 根室海峡栽培漁業センターの誘致に努め、根室海峡海域の資源管理、資源増殖を進め、資源の歴史と現状を見極めた中で、安定増産の可能性を追求してまいります。

○ 技術の革新や施設の近代化を進め、サケ・ホタテの根幹資源をはじめとした資源の増産をはかり、周年操業体制をめざします。

○ 標津漁港、薫別漁港の拡張整備を促進し、漁業の多様化に対応した漁港づくりを進めます。



地域福祉・保健・医療

一、施設を中心としたサービスの提供を

健康と福祉の村

「健康と福祉の村建設事業」の中核施設・特別養護老人ホーム「はまなす苑」が、この四月一日運営を開始してから三ヶ月が経過いたしました。

施設は幸い「大変ゆきとどいた施設だ」と各方面から高い評価をいただいております。職員の方々にも志気高く運営に携わっていただいております。

改築が懸案でありました標津病院々舎もこの五月建設に着手し、平成五年度完成、平成六年四月一日開業の予定であります。これらの施設を地域福祉・医療サービスの拠点として、経営に工夫・改善を凝らしいっそう充実したサービスの提供を図る



本年4月にオープンした
特別養護老人ホーム「標津はまなす苑」

◎保健

○寝たきり予防のための専門職による機能訓練事業(五年度)を実施します。

○保健事業のなおいつそうの充実を図るための関係機関・団体等で構成する「標津町健康づくり推進協議会」を設置します。

○第三次保健事業と老人保健福祉計画の推進を図るための、
(1)保健・福祉・医療の連携強化
(2)保健センターの建設を検討します。

◎医療

○病院に高性能医療機器の導入(主なもの)を行います。

○CTスキャナー、電子内視鏡、CRシステム、自動科学分析装置、全自動錠剤分包機、X線一般撮影装置、エコーカメラ。
○リハビリ施設の整備を行います。
○病院周辺の環境整備を行います。

○臨時ヘリポートの設置(簡易なもの)を行います。
(サーモンパーク駐車場の一角)

■商工業・観光・労働

魅力ある商店街の形成と
観光資源の充実を――

◎商工業

○標津町中小企業融資制度を改正し、貸付限度額の倍増を行います。

○地場資源を活用した新製品の加工開発に向けた「ふるさと産品振興資金」を継続し、利子並びに保証料を補助します。
○地場産品加工業の振興を図るため「地場産品開発振興奨励補助金」を増額します。

○商工業者の研修機会を促し、受講料を助成します。
○特産品の消費拡大に努めます。
○商店街の景観の向上に努めます。

◎観光

○観光が産業形態として発展している今は、サーモンパークを中心に自然と調和のとれた特色ある観光資源の充実にむけた施策を進めます。
○道東、根室管内の重点的観光資源である野付半島の環境保護対策を進めます。

○北方領土国後島を含めた観光対策を進めます。

○地域の香り高い「まつり」づくりを推進します。
○地域産業と調和した観光対策等を進めます。

◎労働

○労働時間短縮の推進を図ります。
○パート労働者の労働条件の改善を進めます。

○冬期間の就労確保に努めます。
○勤労者の生活向上を図る「勤労者福祉資金貸付制度」並びに「勤労者厚生資金貸付制度」を改正し、貸付限度額の増額を行います。

■道路・住宅・水道・下水道

―快適な暮らしを―

◎道路

○きめ細かな町民に密着した生活

活道路の舗装整備(快適な生活環境の創出)

○安心とゆとりのある暮らしを実現する道路整備(安全に資する道路環境の創出)

○一年を通じて安全、確実、快適に通行できる道路整備(冬期間きめ細やかな除雪対応)

◎住宅

現在まで量的な充足に施策の重点を置いてきましたが、これからの公営住宅の再生計画を考え、その街にふさわしい計画の策定を行い、地域に根ざした本町独自の魅力ある生活空間の整備、特に高齢者が安心して暮らせる新しい豊かさを求めて長期的展望にたった計画的な公営住宅の建替、建設の推進を図ってまいります。

◎水道・下水道

水道……引き続き良質で安定した水源、水量を確保するため老朽配水管の計画的な更新整備や水源地周辺の環境保全に留意し、町民の水需要にこたえてまいります。

下水道……生活環境の向上や環境保全の観点から市街地、農漁村部を問わず、下水道対策を講じることが全道的にみても活



根室管内でも重要な観光拠点となつている「サーモンパーク」

発化してきております。このよ
うな傾向を受けて住民要望とな
っております川北地区の下水道
につきましては、住民の意向を
把握することをまず第一に据え
て、具体的な検討に着手してお
ります。

■環境の保全と活用

◎標津川河川環境整備

— 広大な河川空間を —

水辺レクリエーションの場につ

いて良好な自然環境の創造を図
り、潜在する自然的素材や水際
空間としての特性を有効利用し
郷土愛や幼少年の情操、感性を
育成、助長するため水辺レクリ
エーションの場として、また川

沿地域の市街地化等に伴い、緑
が減少しつつあり近年良好な水
辺空間の整備が必要なことから
すでに平成四年度に完成した「
標津サーモンパーク」、標津川
高水敷整備」の総合的利用を図
るため、釧路開発建設部の支援
を受け両者一体となってさらに
早期実施に向けて努力してまい
ります。

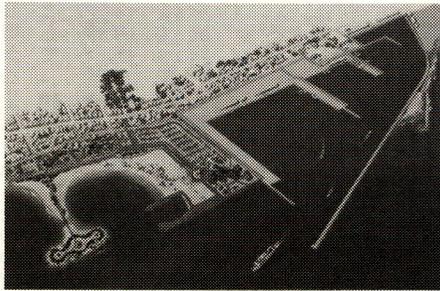
◎マリンプラザ（標津漁港海岸

環境整備）事業

— 海を生きし、
海と親しむエリアとして —

生産の場との共生を念頭に、
侵食された海岸を復元、保全し
静穏海域を利用したレクリエー
ションゾーンの創出を目的とし
た標津マリンプラザ構想は、い
よいよ本年度（八月）に島堤の着
手から始まります。

完成まで十年を目標として、
平成八年を初年とした海岸整備
六次五カ年事業枠の中で大幅な
事業推進が図られるよう要望し
てまいります。また、事業実施
にあたっては、漁業への悪影響
を最小限に止めるとともに、漁
港整備計画と連携一体となった
整備となるよう進めてまいりま
す。



マリンプラザ構想イメージパース

■教育・スポーツ・文化

— 次代を担う子どもたちの

学習環境の整備を —

「教育環境の整備」

○不燃化構造校舎の老朽化が進
んでいることから、これらの
改修を早期に進めるとともに
新しい教育内容に伴いコンピ
ュータの導入等を進めます。

校舎改築 — 標津小学校、川

北小学校、川北中学校

コンピュータ導入 — 標津中

学校

「生涯学習活動の拠点施設の整
備」

○住民の学習活動、文化活動、
並びに交流活動の拠点施設と
して、さらには経済の活性化
を図るため結婚式や規模の大

きいパーティーが開催可能な
多目的施設（仮称：生涯学習
センター）の整備を進めます。

この施設は現在の公民館ホ

ールを取り壊した跡地に、農
村環境改善センターとドッキ

ングして建設し、同時に現在
の公民館を独立した図書館と

して整備を行い、この一帯を
「総合学習ゾーン」とするもの
であります。

「体育施設の整備」

○スポーツの町にふさわしい、
身近な施設でスポーツに親し
むことができるような体育施
設の整備を進めます。

茶志骨地区にファミリー体
育館を建設します。

パークゴルフ場を造成しま
す。

学校体育館施設を整備し、
住民に開放します。

町営スケートリンクの整備
を図ります。

「ポー川史跡自然公園の整備」

○ポー川史跡自然公園の整備は
サーモンパークと一体化した
整備の促進を図ります。

■地域づくり・国際化・広報

公聴・ストーリーのあるま
ちづくり

— 明日へ輝く感動舞台

（味わいのあるまちづくり）

をテーマに町民参画を基本

に推進 —

地域づくりにつきましても、
地域の個性と創意の時代、特に
文化的なまちづくりに視点が置
かれるようになり、人々の意識
と行動も「より心豊かに、快適

で便利に暮らせる社会」から「

より心豊かに、楽しく幸せに暮
らせる社会」を求めようにな
ってきており、今までの考え方
や実践に捉われず、発想の転換
や一歩進んだ視点にたった施策
の展開が求められております。

本町におきましては、昭和六
十二年度を初年度とする「標津
町まちづくり新計画」に基づき
西暦二〇〇〇年（平成十二年度）
に向けて、萌える海と大地・さ
わやか交流郷”を目標にさまざ
まな施策を展開し、よりよい地
域づくりに取組んでまいりまし
た。

特に地域の個性・イメージづ
くりについては、まちづくり新
計画の三つの戦略プランのひと
つである「標津シンボライズプ
ラン」を基に、サケをキーワー
ドとしたまちづくりを実践して
おり、この結果、標津サーモン
パークのオープンなどをきつつか
けとして、標津町の知名度は個
性・イメージの面で全道、全国
的な高まりをみせ、先進的・優
良事例として「平成三年度活力
あるまちづくり自治大臣表彰」
や「平成五年度北海道開発局地
域活性化貢献賞」などの受賞に
至っております。

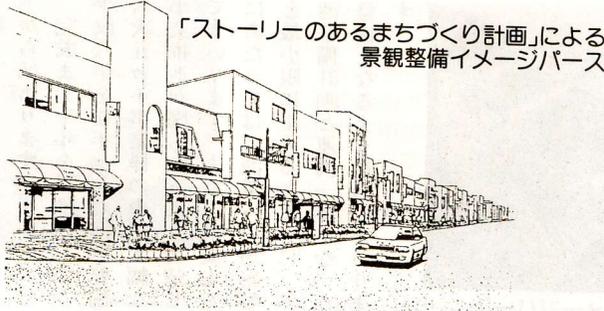
しかし、町民の皆さんが「住んで良かった」町外の人たちが「ここに住んでみたい」といった魅力ある定住地域づくりが重要であり、本町が実施している地域プロジェクトの機能の充実発展などが課題となっております。

これら社会、人々の意識の変化や現状を踏まえ、二十一世紀の標津町の姿をストーリー化した「ストーリーのあるまちづくり計画」を平成四年十二月に策定させていただきました。いま時代が求めるものは「量的・物質的な充足」から「質的・精神的な充足」へと変化しており、これらの視点に立ち「明日へ輝く感動舞台（味わいのあるまちづくり）」をテーマに魅力ある定住地域づくりに取組んでいく所存であります。

ストーリーのあるまちづくりは町民の皆さんの参画を基本としており、これは単に行政側の姿勢ではなく、町民の皆さん自らが考え行動する形での町民参画を推進するものであり、これを念頭に置いて取組んでまいりたいと存じます。

具体的には、町民の皆さんが

心豊かな生活を送るための空間として「標準らしい個性と潤いのある景観整備」や町民の皆さんの拠り所となる「誇りと伝統をもつ芸能文化・まつりの創設」を実施してまいりたいと存じます。また、心豊かな生活や文化



の振興には交流が重要であり、引き続きひかりこ基金を利用した海外派遣事業やサーモン科学館とカナダ・キャピラノふ化場との姉妹館提携をきっかけとした交流を推進するほか国内各地との交流にも力を入れていきます

いと考えております。

さらには、広く行政について町民の皆さんにお知らせする手段として広報の充実を図っていくほか、広報紙を通じた町民の皆さんの声の聴取や「くらしのモニター制度」の強化など公聴の推進を図っていく所存であり町民の皆さんの総意による地域づくりをいっそう推進してまいりたいと存じます。

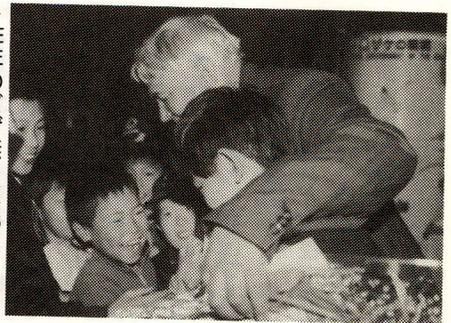
■北方領土対策

戦後四十七年にしてやっと実現したロシアとのビザなし交流は、今年で二年目を迎えております。昨年の渡航者は日口合わせて五百七十二人を数え、交流の輪は大きな広がりを見せており、今年に入ってさらに活発に展開されております。

相互交流はあくまでも領土返還問題解決のための一つの道程であるとの認識にたつて、対話と親善を深めるなかから返還の土壌づくりの一翼を担ってまいるのであります。

■行財政

○行政事務の近代化と住民サービスの上をを図るため「コン



▶ 昨年のビザ無し交流

ピュータ導入事業」を推進します。

○国際的な視野に立った知謝の習得と資質の向上を図るため「職員研修事業」実施します。



おわりに

以上、三期目の町政を担当させていただくにあたりまして、私の所信と町政執行の基本方針について申し述べさせていただきました。

郷土を思う町民の真情の露露が今日の繁栄を見、発展の歩みはさらに未来にむかって速度を強め脈々と流れて行きます。

二十一世紀への橋渡しの役割を与えてくださいました皆様に変更して深く感謝を申し上げますと同時に、二期八年の地方自治運営の経験を住民生活に結実させるためには職員と一丸となつて時勢に即応し、たゆまざる努力と誠意をもって行政執行をすることがいっそう必要であると痛感しているものであります。今後さらに本町の発展のために、議会議員各位並びに町民皆様のご支援とご協力を賜りますよう切にお願い申し上げます、町政担当三期目のご挨拶とさせていただきます。

新しい 標津町農業委員会委員 決まる。

第十五回標津町農業委員会委員選挙が七月十一日行われ、定員十人に対し立候補者十人で、無投票により次の方々が同委員に当選しました。

このほかに町議会、標津町農業協同組合、標津町農業共済組合から推薦された三人も同委員に選任され、あわせてご紹介いたします。(届出順)

また、七月二十二日には同委員会総会が行われ、会長に桜井條太郎氏が、会長代理に須田勝利氏が選任され、六期十八年間同委員会の会長として尽力された五百木秀夫氏が退任されました。長い間、大変ご苦勞様でした。

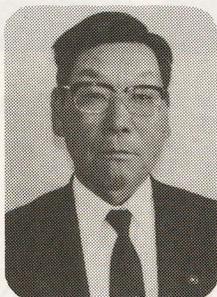
▼ 菲澤喜代司氏 (北川北・47歳)



▼ 栗栖 敏博氏 (北標津・41歳)



▼ 高橋 道治氏 (西北標津・63歳)



▼ 須田 勝利氏 (北古多標・49歳)



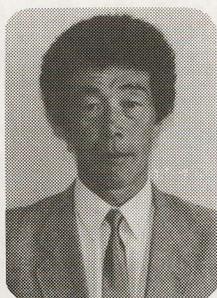
▼ 管野 正敏氏 (南古多標・58歳)



▼ 渡辺 登氏 (東川北・47歳)



▼ 小岩 滋氏 (茶志骨・46歳)



▼ 桜井條太郎氏 (南川北・50歳)



農業委員会とは：

標津町条例では、農業委員会委員の定数を十人としており、このほかに町議会などから推薦された委員三人を加え、十三人

▼ 田中 茂治氏 (茶志骨・61歳)



▼ 小田原重信氏 (西川北・52歳)



▼ 箭浪 昇氏 (桜木町・66歳)



の委員で組織しています。

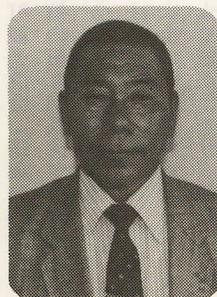
農業委員会は、農業・農業者の代表機関であり、農地の利用調整、交換分合など農地の有効利用を推進するほか、農業振興に係わる様々な問題を協議し、意見を公表して行政に対する建議や諮問事項に答申できることになっていきます。

このことから同委員は、各集落、地域からの農業者の声をまとめ、これからの農業にどう政策化し、実現していくかなど重要な任務となっています。

▼ 渡部 勉氏 (伊茶仁・66歳)



▼ 田中不二男氏 (西北標津・58歳)





▲丁寧に花の苗を植える生徒たち（総合体育館前）

自分たちで 作った花を 公共施設に —北標津中学校—

六月二十三日、北標津中学校（中山博郎校長）の生徒・先生八人が役場庁舎前と総合体育館前などの花壇に花の苗を約三百本植えました。

今回植えた苗は、マリゴールド、金魚草、サルビア、金せん花、インパチェンスの五種類の花で、生徒たちが四月から同校のビニールハウスで大切に育てたものです。

花は今がちょうど見ごろで、各施設を訪れる人々の目を楽しませてくれています。



「森林を大切に」と 新生児の世帯へ 緑の宅配便

—町・標津営林署—

広く地域住民に緑の大切さと森林の役割の重要性を理解してもらおうと七月五日、町と標津営林署は新生児誕生世帯の希望者二十一世帯に木の苗を届けました。

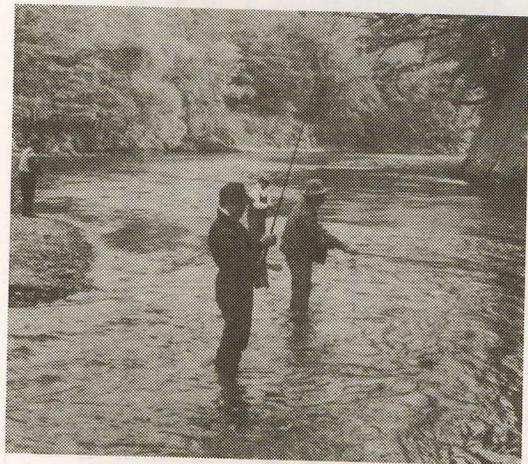
「緑の宅配便」の対象は、昨年五月から本年四月生まれの世帯で、モンタナマツ、チシマザクラなどの苗木二本セットが宅配されました。

新生児も木のように、すくすくと大きく育ってください。



▲宅配したモンタナマツ、チシマザクラを植える小田桐町長と松尾営林署長（中央は新生児の細畑佑弥くんとお母さん＝伊茶仁＝）

溪流ヤマベ釣り大会 —金山・忠類川本流で 50人が腕前競う—



町観光協会（後藤一郎会長）主催の第九回溪流ヤマベ釣り大会が金山の忠類川本流で行われました。

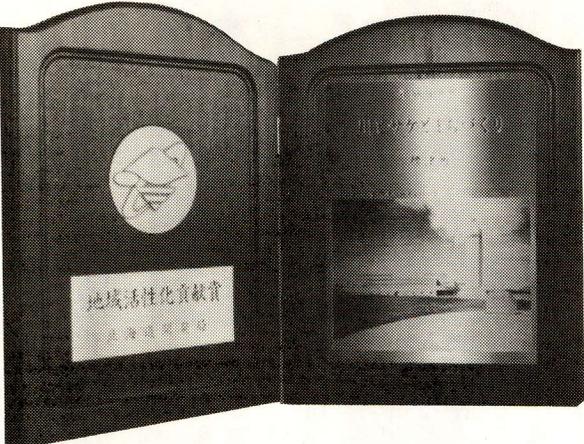
大会には道東各地から五十人の太公望が集まり、前日に一万匹のヤマベが放流された同川で釣りの腕前を競いました。

青空のもと参加者は、さわやかなひとときを楽しみました。成績は次のとおりです。

- ▼一般の部優勝／矢野芳雄さん（弟子屈町）総重量二・八kg
- ▼女性・小中高生の部優勝／土井伸之くん（標津）
- ▼大物賞／谷口義久さん（美幌町）一七・五cm

「北海道開発局地域活性化貢献賞」受賞

～川とサケとまちづくり～



▲受賞記念として贈られた「たて」

開発局の事業と連携したまちづくり事業に対し、同局長から贈られる「地域活性化貢献賞」に本町が選ばれました。

この表彰は三年前から同局が行っているもので、本年度は本町のほか、美深町などの三団体が選ばれ、このほど札幌で表彰式があり、小田桐町長が出席し記念のたてと賞状を受け取りました。

本町のサーモン科学館を中心としたサーモンパークと現在進行中の標津川河川環境整備及び桜づつみ整備など、開発局の事業と一体となつた、まちづくりが評価されました。

本町としては平成三年度「自治大臣賞」、四年「北海道まちづくり百選・部門賞」に続き三度目の受賞となりました。

ラジオ放送

NHKラジオ第一放送
8/26(木)
午後3時55分～4時
市町村だより
標津町が放送されます。

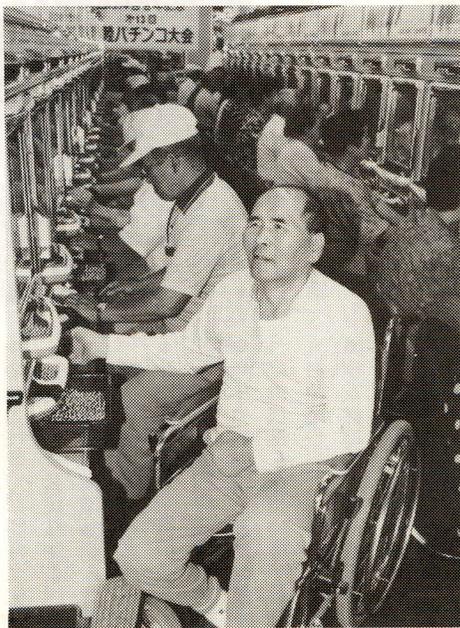
役場ロビーで「巡回パネル展」

8月23日～27日
北海道まちづくり100選大賞

平成四年度に実施された「北海道まちづくり100選大賞」の巡回パネル展が役場一階ロビーで、次のとおり開催されます。本町も、この百選の部門賞(まちおこし・むらおこし部門)を見事受賞しています。

是非ご覧ください。
▼開催月日 八月二十三日～八月二十七日まで。

▲出玉の良さで参加者は思わずニッコリ



お年寄り・身障者など

八十六人が参加

親睦パチンコ大会

七月十二日、標津娯楽センター(遠藤稔社長)のご好意により、恒例となった第十三回目の親睦パチンコ大会が行われました。

参加したのは老人・身障者・母子父子のメンバー八十六人。"チーンジャラジャラ"の音とともに競技開始、参加者の表情は真剣そのもの。パチンコが初めての人もいて、「こんなに

出玉の良さで参加者は思わずニッコリ

優勝は一万一千九十五発の玉を出した石井公子さん(曙町)で参加者は楽しい一日を過ごしました。

日用品を「はまなす苑」に寄贈
—マザーグースがリサイクル市の益金で—



▲日用品を入苑者に手渡す
マザーグースの会員

「入苑者の皆さんに使ってください」と、七月一日、マザーグース（青木久美子代表・会員五人）は特別養護老人ホーム標津はまなす苑を訪れ、ティッシュや洗剤などの日用品を寄贈しました。

昨年十二月に発足した同サークルは、家庭で不用となったベビー用品や子供服、おもちゃなどを回収しての「リサイクル市」を実施しており、その益金でこの度の寄贈を思い立ったそうです。

日用品を受け取った入苑者は「私ほのどや鼻が悪く、ティッシュをたくさん使うので大変ありがたい」と、喜んでいました。

牛乳パック・アルミ缶回収事業の
益金を寄付

—双葉・望ヶ丘町内会婦人部—



▲寄付金を小田桐町長へ手渡す
渡辺(左)・音川婦人部長

双葉町内会と望ヶ丘町内会の両婦人部は七月五日、役場を訪れ、牛乳パックやアルミ缶回収などのリサイクル事業の益金三万一千九百四十五円を町に寄付しました。

受け取った小田桐町長は「奉仕活動で得られた貴重なお金、細かな心遣いが伝わってきます」と、感謝の言葉を述べました。



▲義援金を佐藤会長に手渡す若葉会の鳥井会長(中央)と中條(右)・吉田副会長

- 菅原健治さんは図書購入費として中央公民館へ
- 菊地光枝さんは体育文化振興基金・中央公民館図書購入費・標津小学校備品購入費として
- 鎌田和子さん・板垣敏さんは紙オムツを標津病院へ寄贈
- 鈴木貞雄さん・菊地光枝さんは香典返しをやめて町社会福祉協議会へ
- 聖友標津支所は活動資金として町社会福祉協議会へ
- 吉田孝弘さんは結婚祝のお返しをやめて町社会福祉協議会へ

寄付ありがとうございました

「被災地の皆さんがんばって!!」

北海道南西沖
地震災害を
義援金を
—古多糠小中学校
生徒会—

自分たちと同じ子供の尊い命が次々と奪れ、かわいそう。去る七月十二日に発生した北海道南西沖地震の惨状がテレビ・新聞などで伝えられる中で、何か自分たちでできることは

ないかと、古多糠小中学校（渡辺文雄校長・児童生徒三十六人）の若葉会（児童・生徒会）が中心となり、募金活動を行い、七月二十六日、道募金会標津分会（佐藤勝三会長）を通じ、三万四千五百七十一円の義援金が贈られました。

この発端となったのは先月下旬に全校キャンプが行われ、その中で生徒から「花火を我慢すれば募金できるね」、「花火は自分の家でやればいいよ」などの意見が出て、その花火代をもとに募金活動が行われました。

また、夏休み中には各クラスごとに被災地の子供たちに励ましたの手紙も送るそうです。

新しい町勢要覧 できました

「ホップ・ステップ・ジャンプ in 標津」と書かれた、ちよつとしゃれた表紙の町勢要覧（A4サイズ）ができました。二十一世紀の幕明けを目前に控え、産業・まちづくり・国際交流など新たな展開を見せる本町の現況をわかりやすく紹介してあります。

また、資料編も別冊で作製し

交流のしおり 「ロシア語会話集」 発行

町では昨年四月から始まったビザなし交流によって、今後も北方四島との往来が益々さかん



この度これとあわせて町の全世帯へ配付されました。



になってくることから、町民の皆さんに活用してもらおうと、この度「交流のしおり（ロシア語会話集）」を発行しました。

去る七月三十日には、北方四島在住ロシア人の青少年が本町を訪れ、ホームステイ交流が行われ、受け入れ先でこの会話集がさっそく活用されました。

縦十八cm、横八・五cmの八ページのポケットサイズで各公共施設などに若干配付しておりますが、ご希望の方は役場総務課（☎二二二二三二・内線二〇六）にお問い合わせください。

いかがですか あなたの健康

保健指導班の☎は
代2-2131・内線129・131・138
です。～お気軽にどうぞ～



富澤保健婦

エイズ!

★エイズの予防方法

エイズの感染源は前回もふれたように①精液②膣分泌液③血液の三通りです。通常の生活ではセックス以外でエイズに感染することはありません。

エイズを予防するために、お互いに感染の可能性が100%ない場合以外はきちんと正しくコンドームを使用することが唯一の子防策です。

予防のために



夫婦で互いに貞節を守ってのセックス



きまったパートナーとのセックス



相手の性生活を知らない場合は必ずコンドームを使う

より安全なセックスのために
知っておきたい!

HOW TO USE A CONDOM

AIDS 正しいコンドームの装着法

(規格に合格したもの)

1. 中身を傷つけないように取り出す
2. 精液だまりを軽くつまみ空気を出す
3. 性交前に勃起状態のペニスにかぶせる
4. ツメで傷つけないように注意して根元までかぶせる
5. 射精後はペニスが縮小するまえにすばやく抜き去り、膣内に精液が漏れないようにする



- | | | | | | |
|---|---|--|---|--|---|
| やや危険 | 安全 | やや危険 | 安全 | 安全 | 安全 |
| 6. 感染者の体液が自分のからだの傷口に触れなければ安全
性器の粘膜は傷つきやすいので危険性あり | 5. 感染者の体液が自分のからだの傷口に触れなければ安全
性器の粘膜は傷つきやすいので危険性あり | 4. ティーブキス
口の中に傷がある、わずかながら感染の可能性あり | 3. 軽いキス
あいさつのようなキスなら安全 | 2. マスターベーション
も危険はない。その後の体液の処理には要注意 | 1. おしゃべり
会話ではまったく危険性なし
マスターベーションも危険はない。その後の体液の処理には要注意 |
| 大変危険 | 大変危険 | 大変危険 | 危険 | 安全 | 危険 |
| 12. 射精後、膣内に精液が漏れないようにする | 11. 射精後、膣内に精液が漏れないようにする | 10. コンドームをしないセックス
大変に危険。感染を防ぐために絶対コンドームの使用を | 9. コンドームを途中からつけたセックス
コンドームをしていない間は、感染の危険性が高い | 8. コンドームを初めから終りまでつけたセックス
正しくきちんとつけられ、ほぼ安全 | 7. オールセックス
性器や口の中は傷つきやすいので、体内に入る危険性高い |

伊藤 (博士子) さんちの **ちか** 千佳ちゃん (H4.8.23生)

北標津 88



- 生まれた時の身長・体重は——。
身長/46.5cm 体重/2,630g
- 最近の身長・体重は——。
身長/74.9cm 体重/9.8kg
- どんな子に育ててほしいですか。
「健康で素直なやさしい子に——」とお母さん。

千佳ちゃんは一つ上のおねえちゃん、とても仲がいいんです。毎日のように二人でおもちゃのピアノを弾きながら歌を歌っては仲良く遊んでくれるのでお母さんも大助かり。

乳田車で散歩するのが楽しみで、天気の良い日は、いても立ってもいられないとか…。

一人で歩けるようになってからも車には十分気をつけて元気いっぱい育ててネ。

病院 コーナー



“知って安心” 放射線” (2)

—X線を受けるとガンになりますか？

ご心配ありません。

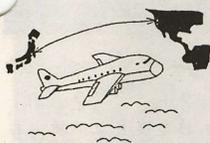
ガンや白血病になる放射線は一度に一、〇〇〇ミリシーベルトを超える量です。これ以下ではガンにならないと考えられています。この量は全身が一度に受けた場合であり、同じ量でも何回かに分けたり、身体の一部の場合にもっと軽くなります。

病院で使用されるX線検査の放射量は、例えば胸部撮影一枚では〇・一ミリシーベルト以下です。つまり一度に一〇、〇〇〇回写さなければ一、〇〇〇ミリシーベルトになりません。

小児のX線検査は大丈夫？
将来にわたってもほとんど心配はありません。小児のX線撮影の場合、必要部位だけをでき

—放射線の量—

<自然放射線>



ジェット機による海外旅行
0.04ミリシーベルト

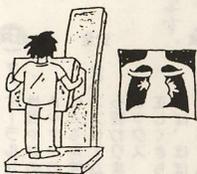


日本の自然放射線
2.4ミリシーベルト



メキシコの自然放射線
10ミリシーベルト

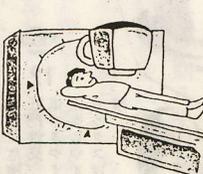
<医療放射線>



胸部撮影
0.065ミリシーベルト



胃バリウム検査
4.8ミリシーベルト



放射線治療(総線量)
60シーベルト

るだけ少ない放射線量(男児で〇・〇二、女児では〇・〇一ミリシーベルト)で撮影するよう努力しています。
当院でも新築に伴い、CR(コンピュータ処理)化をするため、X線の線量はもっと少なくなります。

—X線検査の時の脱衣は？

X線検査では、衣類・ボタン・ネックレス・湿布・磁石(エレキパン)などは写真に写ります。Tシャツのプリントも同様です。

これらが診断の邪魔になったり誤診をさせられる可能性があります。また、姿勢を正しくし、より確実に間違いのない検査をするために脱衣してもらったり、検査衣に着替えてもらうこともあります。

私たち医療スタッフは患者さんへの思いやりを大切にしようとして「ベイシレント・ケア」を呼びかけ、最少限の脱衣と検査衣の着用を心がけています。

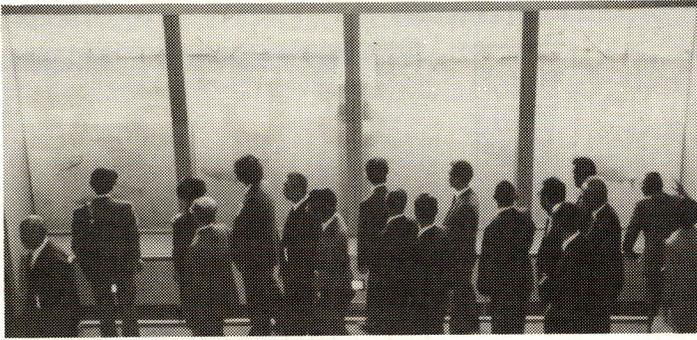
サーモンニュース

発行
サーモン科学館
Vol.12

八月の科学館情報

サケの遡上が近づく

八月、そろそろサケたちの遡上の季節が近づいて来ました。サーモン科学館の魚道水槽は九月二日以降に標津川とつながる



サケが遡上する科学館の魚道水槽(昨年の模様)

予定ですが、それまでは今年ふ化したシロサケの稚魚を展示しています。また、今年成熟するシロサケの展示は八月の下旬以降に大水槽で行う予定です。

八月、特にお盆の時期は、標津に帰省する人も多いと思います。家族そろって科学館においでください。



Q、サケはどうして川でも海でも平気なのですか？

A、マグロなどの海水魚を淡水に入れたり、逆にコイやキンギョといった淡水魚を海水に入れたり、どちらとも死んでしまいます。しかし、サケの仲間や、スズキ、ハゼなどの汽水域(淡水と海水が混じり合うところ)で生活する魚のように、海水・淡水のどちらでも生活することができます。魚もたくさんいます。この質問に答える前に、海水

魚・淡水魚の生理について簡単に説明したいと思います。

魚の体液の塩分濃度は、海水の三分の一程度です。そのため浸透圧の関係で、海水中にいる魚が何もしないでいると、体内の水分が体外に出てしまい、細胞が脱水の状態になり、死んでしまいます。それとは逆に、淡水中にいる魚が何もしないでいると、体の細胞が水ぶくれの状態になり、死んでしまうのです。他の具体例をあげると、ナメクジに塩をかけると、体内の水分が外に出てしぼんでしまい、また、おふろに長く入っていると手がふやけてしまうのと同じ現象なのです。

したがって、生きている魚は体液を一定に調節する能力が必要となりますが、特にエラが重要な働きをします。

海水魚の場合は大量の海水を飲み、エラから余分な塩分を排出します。それとは逆に、淡水魚の場合はエラから塩分を取り込み、塩分のうすい大量の尿を

出します。このようにしてそれぞれの魚は、体液の濃度を一定に保って生活しているのです。サケや汽水域で生活している

魚の場合は、塩分濃度に変化がおきた場合、その情報がすばやくホルモンを出す器官に伝わり、分泌されたホルモンは、エラなどの器官に作用し、調節機能の転換を行います。そのため、淡水でも海水でも生きるこ

質問を募集します

このコーナーでは皆さんからの質問・ご意見を募集します。内容は問いません。質問・ご意見はハガキ、もしくは直接科学館受付までお願いします。電話での受付はいたしませんのでご了承ください。

なお、このコーナーに掲載された質問には粗品をプレゼントしますので、住所・氏名・年齢をお忘れなく。

(宛先)

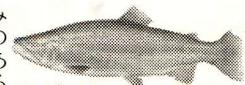
標津町字標津一三二六番地一

標津町標津サーモン科学館

「Q&A」係まで

科学館の魚たち

ニジマス その1



ニジマス
Salmo mykiss
RAINBOW TROUT

ニジマスは、全国各地で養殖されており、サケ科の魚の中でも、私たちにとても、私たちにとても非常になじみのある魚です。そのため、日本にもともといた魚であると思

っている人も多いのですが、この魚の原産地は北米の太平洋側からカムチャッカ半島です。しかしながら、現在では養殖釣りの目的でヨーロッパ、南米オーストラリア、ニュージーランドなど世界各地へ移植されています。

ニジマスが日本に初めて移植されたのは、一八七七年(明治十年)です。養殖しやすい魚であったため、その後全国各地へ移植されるようになりました。

養殖が盛んになるに伴い、釣りの対象魚として河川への放流も盛んに行われていますが、天然繁殖している河川は北海道を除くと非常に少ないです。

来月は、ニジマスの品種についてご紹介します。

おしらせ



役場の
電話番号は
2-2131(代表)

北海道南西沖地震 災害義援金募集

去る7月12日に発生した北海道南西沖地震は、奥尻町を中心とした道内各地に甚大な被害をもたらしました。

北海道災害義援金募集(配分)委員会では、これらの事態を憂慮し、被災者の救援を図るため広く一般の方々より義援金を募集することにしました。

皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

▼実施主体 北海道災害義援金募集(配分)委員会(事務局) 日本赤十字社北海道支部

▼募集期間 平成5年7月14日

より8月13日まで。

▼義援金の取扱い窓口 各関係機関団体の窓口並びに次の指定銀行の本店または、最寄りの郵便局で受付します。

(1)口座名称 「北海道南西沖地震災害義援金」口座・北海道災害義援金募集(配分)委員会 会長 伊藤義郎

(2)指定銀行口座

●北海道拓殖銀行札幌南支店 (借)口座番号「3189564」

●北海道銀行本店

(借)口座番号「1734410」

●北洋銀行本店

(借)口座番号「1501110」

●札幌銀行本店

(借)口座番号「0301175」

(3)郵便振替口座

●小樽支店 5-150 日本赤十字社北海道支店長 伊藤義郎

●小樽支店 3-003 北海道共同募金会長 八木一郎

※(1)、(2)の送金・振替手数料は8月13日まで免除されます。

▼義援金の配分方法

集約された義援金は配分委員会を経て、公正・適正に被災地市町村に配分します。

●本町では役場福祉保健課内共同募金会事務局(☎内線137)

心身障害者巡回相談

が受付窓口となっておりますので、お問い合わせください。

①身体障害者の施設入所判定
②補装具のうち骨格構造義肢等交付適合判定
③精神薄弱者の施設入所判定
④療育手帳の新規・再判定などの巡回相談を次のとおり開催します。

▼開催日 9月1日

▼会場 根室市第2老人福祉センター

※申し込みは、8月16日までに役場福祉保健課(☎内線137)へ。

終戦当時の引揚げ者の方々へ

―通貨・証券などをお返ししています―

税関では、お預かりしている次の通貨・証券などをお返ししています。

▼終戦後、外地から引き揚げてこられた方が、上陸港の税関海運局などに預けられた通貨・証券など。

▼外地の集結地において総領事館などに預けられた証券のうち、日本に送り返されたもの。

※返還の申し出は、ご本人ばかりでなく、ご家族の方でも結構です。お心当たりの方は、最寄りの税関(根室税関支署・☎015332-3-20001)へお問い合わせください。

戦傷病者、戦没者遺族等の援護・恩給相談会の開催

「戦傷病者、戦没者遺族等の援護及び旧軍人の恩給に関する相談会」が次のとおり開催されますので、希望される方はこの機会にご相談ください。

▼主催 北海道

▼日時 9月21日

10時から16時まで

▼会場 根室市常盤町3丁目28番地

根室支庁2階中会議室

▼相談内容

(1)戦没者の遺族に対する援護関係
(2)戦傷病者等に対する援護関係

(3)旧軍人軍属に対する恩給関係

(4)平和祈念事業特別基金関係

※詳しくは、根室支庁社会福祉課(☎01532-3-613)

1) または役場福祉保健課

(☎内線137)へ。

行方不明者相談所開設

家を出した人や、行方不明になっている人を捜したり、亡くなった方で身元が分からない人の調査をして家族の方々に知らせるため、北海道警察では9月に道内16カ所にて「行方不明者相談所」を開きます。

昨年全道で相談を受理した行方不明者は、4,162人でこのうち調査により3,754人(90.2%)の所在が分かりました。

また、亡くなった方で身元の分からなかった人を38人取扱っておりますが、その後の調査によって24人(63.2%)の身元が明らかとなり、遺族の方に引き取られております。

家出した人や行方不明となつた人のことをご相談されたい方は、お気軽に相談所においでください。

▼相談所開設日・場所

●9月2日・3日(9時30分〜16時) 釧路警察署(釧路市黒金町10丁目5 ☎015423-7111)

※なお、相談所へ来られない方は、もよりの警察署又は派出所駐在所にて相談ください。

難病検診のご案内

難病患者の早期発見と適切な療育指導及び早期受療の勧奨を行うため、専門医師による集団検診が次のとおり実施されます。

▼日時 10月17日 9時～11時

▼場所 市立根室病院

▼対象者 原因・病名が不明の疾患など難病と思われる方。

▼申し込み 中標津保健所 ☎01537-22108(ま

たは役場保健指導班) ☎内線131)まで。

潜在看護婦研修会のご案内

家庭などにあつて就職していない看護職の有資格者、就職してから1年未満の看護婦を対象に最近における医学、看護に関する再稼働を実施し、潜在看護力の再稼働を促進することを目的に「潜在看護婦研修会」が次のとおり開催されます。

▼主催 北海道看護協会(道委託事業)

▼開催日・場所

9月6日～11日・旭川勤労者福祉会館(旭川市5条4丁目)

▼受講資格

(1)現在就業していない有資格(保健婦・助産婦・看護婦・准看護婦)の看護職員。

(2)現在就業しているが、潜在期間があつて就職後1年に満たない看護職員。

▼受講の申し込み

●北海道看護研修会館内、北海道看護協会事業部教育課研修運営係(札幌市白石区本通16丁目北6番1号)へ申込書を提出してください。

※詳しくは、役場保健指導班) ☎内線131)へお問い合わせください。

8月は「道路をまもる月間」です

毎年8月1日から31日までの1カ月間は「道路をまもる月間」となっております。

本町でもこの月間にちなみ、舗装道路の補修などを中心に道路維持に努めます。

町民の皆さまにおいても、不法な道路占用、自動車からのゴミの投げ捨て、トラックの積載オーバーなどの行為は行わないようご協力願います。(役場・建設課)

平成5年度海上保安庁 大学校・学校学生募集

▼受付期間

●大学校 9月2日～9月14日

●学校 8月20日～9月2日

▼採用予定数・試験区分

●大学校学生：約50名

●学校学生 船舶運航システム：約85名、情報システム：約50名、海洋科学：約15名

▼受験資格

昭和45年4月2日(大学校)生は昭和48年4月2日(以降)に生まれた者で高等学校を卒業した者及び、平成6年3月までに高等学校を卒業見込みの者、または高等学校を卒業と同等と認められる者。

▼試験日

●第一次試験

大学校：平成5年11月6日・7日

学校：平成5年10月3日

▼道内試験地 札幌市・函館市・小樽市・旭川市・釧路市

※詳しくは、羅臼海上保安署・職員募集窓口 ☎7-3990)へお問い合わせください。

釧路地方法務局根室支局 移転のお知らせ

釧路地方法務局根室支局は、根室地方合同庁舎への移転に伴い、平成5年8月23日から次の所在地に変更となりますので、お知らせします。

▼根室市弥栄町1丁目18番地

根室地方合同庁舎1階 ☎01532-34874)

郵便局からのお知らせ

「グルメ会員募集中」

ただいま郵便局では、月々3100円(郵送料・消費税込み)で「ふるさとの味覚」を毎月ゆづりパツツでお届けする「グルメの会・会員」を募集しています。お酒のさかんに、お子様のおやつに、奥様の美容と健康に毎月全国津々浦々の名産を食卓にお届けします。

特に11月は地元「標津の鮭・山菜なべセット」がメニューになっていきます。遠方の友人や知人に「標津」を送られてはいかがでしょうか。

詳しくは、最寄りの郵便局、またはセールスマンへ。

バイクの日 8月19日

バイクを乗るときは必ずヘルメットをかぶり安全運転に心がけましょう。

花火や点火器具の取扱いについて

花火を行うときには次の点に十分注意して行ってください。

①広い空き地で、周囲に燃えやすいものが無いところで行ってください。

②あらかじめ消火用の水バケツなどを用意して行ってください。

③子供だけの花火遊びは危険ですので、大人が付き添って行ってください。

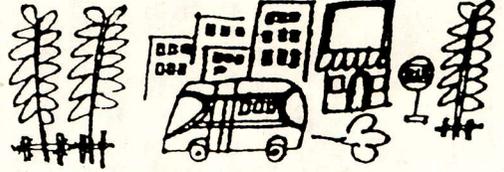
④正しい花火の使い方を十分認識し、子供には難しい花火や危険をとまなう花火は、させないよう気をつけてください。

⑤花火が終了したら後始末を確実に行ってください。

※子供の火遊びが、火災原因の上位を占めております。

マッチやライターなどの点火器具は家庭内で十分管理をしてください。(標津消防署)

まちの声 88



大垣 正子さん

主婦 (曙町)

『親バカ観戦記』

先日の中体連の卓球大会で、いつも負けてばかりいる息子の試合について書いて見たいと思います。

七月六日、根室で管内の中体連がありました。三男が今年最後の中体連、団体戦はいつもチームメイトの活躍に助けられ全道大会に出場していたのですが個人戦では一度もなく今年こそはと本人も思っていた様でした。しかし、その壁は厚く町内大会での本人の成績が四位のため

全道大会の出場資格のベスト8に勝ち残るには強い相手と対戦することになりました。

案の定いつも負けてばかりいる野付中学校のW君とベスト8をかけてぶつかる組合せとなりました。本人はやる気十分でもいつも負けているので不安でいっぱいのはず。

一セット目、一本一本自分を励まし集中しながらがんばる息子。自分に気合を入れ、点を取るたび手を上げ「よっ」と、

きつと喜びではなく自分への励ましなんだと応援する私には感じました。一セットはなんとか息子のペースで取りましたがいつものパターンだと気をぬきパタパタと負けてしまうので私は「気をぬかないで」と手に汗をにぎりながら、声を出す事が出来ません。でもいつも熱心に指導してくれている先生方のおかげでいつもと違い、一球一球大事に打ち続けW君からやっとな勝利を取ったのです。「やっとなワッ」と一声。何か優勝の様な喜びでした。単にベスト8をぐりぬけただけなのにと思うのですが。本人もうれしかったでしょうが、私もとてもうれしく、すぐ主人に電話をしてみました。

親バカもいといと「うちの息子もやれば出来る」など訳のわからない事をつぶやいたのです。W君も三年生で小学生からのライバル、どんなに勝ちたかっただろうか。「W君ごめんさい」。

その後の試合の結果で五位となり、堂々全道大会出場です。今、八月の全道大会をめざして今日も練習に励んでいます。「我が息子ヤッチ、ガンバレ

団体戦でチームの足を引っ張らないでね。

お母さんより

*次の「まちの声」は、大垣さんが選んだ曙町の平井博子さんです。

戸籍の窓口から

(6月16日から7月15日届出分)

お誕生おめでとう。

おなまえ	住所	保護者
吉田 美里 <small>みのり</small> くん	伊茶仁	吉田 賢治
矢吹 真成 <small>まさなり</small> くん	寿 町	矢吹 真人
稲森 悠 <small>ゆう</small> くん	緑 町	稲森 倫明
河島 歩 <small>あゆみ</small> ちゃん	南川北	河島 勝治
織江 勇汰 <small>ゆうた</small> くん	若草町	織江 佳孝

おくやみ申し上げます

氏名	住所	年齢
塚田 拓三さん	桜木町	68歳
矢嶋吉三郎さん	栄 町	65歳
松田留三郎さん	弥栄町	82歳
板垣 イノさん	〃	90歳

人口のうごき

平成5年7月1日現在
()内は前月比

世帯数 2,274世帯(+16)

人口 6,864人(±0)

男 3,328人(-2)

女 3,536人(+2)

町内の交通事故

7月
()内は累計

人身事故 1件(8件)

負傷者 0人(2人)

死亡者 0人(1人)

物損事故 19件(106件)

死亡事故ゼロの日
161日(7月15日現在)

編集の窓

▼夏本番を迎えました。(少し寒いです。子供たちも待ちに待った夏休み。思う存分、夏を楽しんでもらいたいですネ。くれぐれも宿題はお早めに。▼夏の最大イベント「しべつ港まつり」が無事終了。ネプタパレードの踊りもいつもより多かったです。やっぱり見るよりも参加した方がおもしろい。そして、花火夏の夜空に舞い上がり、思わず「たくまやア」と叫びたくなったのは私だけか。(ひろし)